

市役所からの

おしらせ

掲載している行事などは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止・延期・内容変更となる場合があります。最新の情報は各記事の問い合わせ先に確認してください。

募集

市会計年度任用職員(保健師または介護支援専門員)

▼募集人数 1人 ▼雇用期間 令和3年1月1日～3月31日 ※勤務実績などにより更新あり ▼勤務場所 高齢者支援課 ▼業務内容 高齢者の生活や健康に関する総合的な相談業務など ▼応募資格 普通自動車運転免許を有する心身ともに健康な方で、次の①～④いずれかの資格を有する方 ①保健師 ②介護支援専門員 ③報酬 手当など 保健師：月額19万2100円/介護支援専門員：月額18万1000円 ※市給与条例に基づき期末手当、通勤手当などを別途支給、社会保険・雇用保険に加入 ▼勤務時間 午前8時45分～午後4時30分

パブリックコメントを募集

市の計画に対する意見を募集します。

◆募集区分 下表のとおり

◆資料の閲覧場所 都市建設課、市役所各支所、生きがい文化センター、文化交流ホール「みらい」、中央公民館、音江公民館、市ホームページなど

◆提出資格 ①市内に住所を有する方②市内の事務所や事業所に勤務する方③市内に事務所や事業所を有する個人や法人、その他団体④市内の学校に在学する方⑤意見募集を行う政策などに利害関係を有する方など

◆提出方法 閲覧場所に備え付け、または市ホームページからダウンロードした用紙に必要事項を記入し、持参、郵送、FAX、電子メールのいずれかで提出してください。

◆提出・問合せ先 ☎074-8650 深川市2条17番17号 都市建設課計画係 (☎26-2304/☎22-2460/✉toshiken@city.fukagawa.lg.jp)

募集区分	深川市都市計画マスタープラン	深川市立地適正化計画
計画の概要	本市の都市計画の基本的な方針として策定した本計画を、社会情勢の変化に合わせて見直します。	都市機能の集約などを図り、暮らしやすいまちづくりを実現するため策定します。
提出期間	10月26日(月)～11月27日(金)	10月26日(月)～11月27日(金)

お知らせ

各種相談員 合同相談所を開設

10月19日(月)から25日(日)までの行政相談週間に合わせ、幅広く市民のみなさんの相談に応じるため、行政相談委員と市内の各種相談員が集まり、各種相談員合同相談所を開設します。秘密は固く守りますので気軽に相談してください。▼日時 10月23日(金) 午後1時～3時 ▼場所 中央公民館 ▼内容 行政相談委員、保護司、人権擁護委員、民生委員児童委員、消費生活相談員、少年相談員、身体障がい者相談員などが相談に応じます。▼問合せ 総務課秘書広報係(☎26-22110)

国民年金保険料は口座振替・自動払い込みで

国民年金の保険料も、公共料金と同じように、預貯金口座から毎月自動的に引き落とすことができます。毎月保険料の支払いに金融機関などへ行く手間が省けるうえ、納め忘れもなく、とても便利です。口座振替・自動払い込みを希望する方は、金融機関または市民課の窓口へ納付案内書・預貯金通帳・通帳使用印を持参の上、手続きをしてください。引き落とし方法は「翌月末引き落とし」のほか、毎月50円割引になる「翌月末引き落とし」があります。手続き方法など詳しくは問い合わせしてください。▼問合せ 市民課医療年金係(☎26-2133) / 砂川年金事務所国民年金課(☎0125-502144)

市立病院インフルエンザワクチン接種体制

市立病院では、インフルエンザの予防接種を実施します。▼期間 【内科】10月1日(木)以降(10月23日(金)までは65歳以上の方のみ受け付け) 【小児科】10月26日(月)～令和3年1月29日(金) ▼予防接種の受け方 【内科】事前予約は不要です。総合案内窓口で予防接種を希望と申し出てくださ

第三者行為による被害届

国民健康保険・後期高齢者医療制度に加入している方が、交通事故や食中毒など、第三者(加害者)の行為によって負傷または病気になった場合、治療費は加害者が全額負担するべきものですが、すぐに損害賠償を受けられない場合などには、保険証を使って治療することができます。治療費のうち保険適用額については、国民健康保険・後期高齢者医療制度が一次的に立て替えて、加害者に治療費を請求することになります。保険証を使用して治療を受ける場合は第三者行為による被害届の申請をしてください。【第三者の行為とは】交通事故(自動車事故、自転車事故など)、他人の飼い犬にかまれた、飲食店などでの食中毒、暴力行為など ▼申請方法 次のものを

国民年金の任意加入

国民年金の加入は、60歳の誕生日の前日までとなっていますが(厚生年金保険などの被用者年金に加入の第2号被保険者を除く)、60歳までに老齢基礎年金を受け取るための受給資格期間(10年以上)を満たさない方や、過去に保険料の納め忘れや免除を受けた期間があり満額の年金額を受けられない方のために、65歳までは申し出により国民年金に加入し保険料を納めることができます。また、65歳に達しても受給資格期間が足りない方で、70歳までに受給資格期間を満たすことができる場合は加入期間を延長することができます。▼問合せ 市民課医療年金係(☎26-2133) / 砂川年金事務所国民年金課(☎0125-502144)

若年者人材力向上 環境整備助成金

普通自動車運転免許の取得に必要な経費の一部を助成します。▼対象 令和3年3月31日までに深川自動車学校に入学し、次のいずれかに該当する方①深川西高等学校、深川東高等学校またはクラーク記念国際高等学校本校キャンパスに在籍する生徒②市立高等看護学院または深川医師会付属看護学院に在籍する学生③深川自動車学校に入学した時点で20歳未満の市民拓殖大学北海道短期大学に在籍する学生を除く ▼助成額 深川自動車学校が定める普通自動車運転免許取得に係る教習費用の10%(千円未満の端数切り捨て) ※補習料や2回目以降の技能検定料、学科試験申請手数料は対象外です。▼申請方法 深川自動車学校に備え付けの申請書に必要事項を記入し、入学時に提出してください。▼その他 自宅や学校など希望する場所への送迎バスを運行していますので、詳しくは問い合わせください。▼問合せ 【助成金の制度について】地域振興課地域振興係(☎26-2276) / 【入校・通学について】深川自動車学校(☎25-1500)

【内科】10月1日(木)からの接種可能日時 (10月23日(金)までは65歳以上の方のみ受け付け)

	月	火	水	木	金
午前(8:30～11:30)	接種可	接種可	接種可	接種可	接種可
午後(1:00～4:00)	接種可	接種可	接種可	休診	休診

【小児科】10月26日(月)～令和3年1月29日(金)の間の接種可能日時

	月	火	水	木	金
午後(1:00～4:00)	接種可	接種可	休診	接種可	接種可

※予約受付時間 月～金曜日 午前8時30分～午後4時

市男女共同参画 市民フォーラム

▼日時 10月31日(土) 午前10時
～正午▼場所 ラ・カンパニー
ホテル深川▼定員 100人(先
着順)▼内容 講演「高校球児の
指導者として～寮生活からグラ
ウンドまで～」▼講師 クラウ
ド記念国際高等学校硬式野球部
監督 佐々木啓司さん▼参加料
無料▼申込期限 10月22日(木)ま
で▼その他 託児を行いますの
で、利用する方は申し出てくだ
さい。▼申込・問合せ 企画財政
課企画係(☎026-22640)

地価公示・地価調査

国土交通省では、毎年10月を
「土地月間」として、土地に関す
る普及・啓発活動を実施してい
ます。土地に関連する施策の一
つとして、土地の適正な価格を判断す
る目安として、国の地価公示と
北海道の地価調査があり、国は
3月に、北海道は9月に標準地
などの位置と価格を公表してい
ます。「地価公示・地価調査位置
図」は市役所で閲覧できるほか、
市ホームページからもダウンロ
ードできます。また、希望する

深川市雇用・売上プロモーションサポート事業 雇用促進や売り上げ回復 のためのPR活動を支援

雇用促進や販路拡大を目的に市内事業者が発注して行
う、チラシの作成や新聞折り込みなどの費用を支援します。
●対象 市内に事務所や店舗を有し、3カ月以上営業
している事業者
●助成内容 12月31日(休)までに完了する事業の費用の3
分の2以内(千円未満切り捨て。上限10万円)
※1事業者1回限り
●申請期限 11月30日(月)まで
※先着順、予算がなくなりしだい終了
●その他 申請方法など詳しくは市ホームページを確認
するか、問い合わせしてください。相談や申
請の際は、必ず事前に連絡してください。

問合せ先 商工労政課商工労政係(☎26-2264)

方には配布します。▼配布場所
企画財政課企画係、市役所各支
所▼問合せ 企画財政課企画係
(☎026-22640)

高齢者バス乗車券の 市立病院出張販売

70歳以上の方を対象に実施し
ている高齢者バス料金助成制度
のバス乗車券を市立病院で出張
販売します。▼期日 10月20日
(火)、11月20日(金)、12月18日(金)、令
和3年1月20日(火)、2月19日(金)、
3月19日(金)▼時間 午前9時30
分～11時30分▼場所 深川市立
病院 1階中央待合ホール横▼
購入方法 各販売日の前日正午
までに電話で予約してください。
予約の際には、高齢者バス料金
助成制度に登録している方の氏
名、住所、電話番号、バス乗車券
の購入枚数を確認します。バス
乗車券を購入するときには高齢
者バス助成制度利用者証と乗車
券の代金を持参してください。
▼その他 バス乗車券の購入に
は事前の利用登録が必要です。
登録方法については問い合わせ
してください。▼予約・問合せ
企画財政課企画係(☎026-22
640)

積雪前のし尿くみ取り

くみ取り作業は冬期間も受け
付けていますが、積雪によりくみ
取りが困難になる家庭では、積
雪前にあらかじめくみ取りの申
し込みをしてください。特に農
村地区は、雪融けまでくみ取り
ができなくなる場合があります
ので、忘れずに申し込みしてく
ださい。▼くみ取り料金 20リッ
トルにつき1600円▼申込期限
11月2日(月)まで▼申込先 (有)深
川清掃社(☎026-22450)▼問
合先 北空知衛生センター(☎2
3-25004)

教科用図書の採択資料公開

令和3年度から市内各小・中
学校が使用する教科用図書の採
択については、法律に基づき本
市を含む空知管内23市町で構成
する「北海道第5採択地区教科
用図書採択教育委員会協議会」
において共同で採択し、各教育
委員会で採択の決定を行ってい
ます。北海道第5採択地区にお
ける採択に関する資料を次のと
おり公開しています。▼公開期
限 10月30日(金)まで(土・日曜
日、祝日を除く) ※公開期間終
了後は希望により公開します。
▼時間 午前8時45分～午後5

北海道の最低賃金を 据え置き

北海道内の事業所で働く全て
の労働者(臨時パートタイマー・
アルバイトなどを含む)に適用
される北海道の最低賃金が、次
のとおり据え置きされました。
▼最低賃金 時間額861円▼
その他 ①最低賃金額以上の賃
金を支払わない場合は、最低賃
金法違反で処罰されることがあ
ります。②最低賃金には、精皆
勤手当、通勤手当、家族手当、臨
時に支払われる賃金や時間外な
どの割増賃金は含まれません。
③特定の産業で働く方には北海
道の産業別最低賃金が適用され
ますので注意してください。▼
問合せ 商工労政課商工労政係
(☎026-2264) / 北海道労
働局労働基準部賃金室(☎01
1-706-2611)

ふるさと川柳 入賞作品の展示

ふるさと川柳がわへの思いが
表現されたふるさと川柳の入賞
作品70句を、本市在住の書家や
画家が色紙や短冊に表現し、展
示します。▼日時 10月17日(土)
～25日(日) 午前9時～午後10
時 ※25日は午後4時まで▼場
所 中央公民館▼問合せ 文化
連盟事務局(生涯学習)スポーツ
課内(☎26-2343)

クリスタルスクエア コンサート

▼日時 10月24日(土) 午後7時
▼場所 生きがい文化センター
▼定員 70人(先着順)▼出演
アンダンテ(本市在住のサクソ
フォン奏者佐藤美穂さんほか)
▼曲目 「チコちゃんに叱られ
る」「オーブン」「カリキュラ
マシンのテーマ」「連続テレビ
小説「なつめ」より優しいあひ
子ほか▼入場料 無料▼その他
演奏の様子はライブ配信を行
います。詳しくは生きがい文化セ
ンターのホームページ(<http://www.kun.com/center/>)を確認す
るか、問い合わせください。
▼問合せ 生きがい文化センタ
ー(☎26-2555)

総合運動公園内の施設を 冬期間閉鎖

市民球場・市民テニスコート・
陸上競技場を次のとおり閉鎖し
ます。▼閉鎖期間 11月1日(日)
～令和3年4月30日(金) ※陸上
競技場は改修工事のため閉鎖中
です。▼問合せ 総合体育館(☎
22-1144)



めくもりの里「向陽館」を 冬期間閉鎖

▼閉館期間 11月1日(日)～令和
3年4月30日(金)▼問合せ 生涯
学習スポーツ課文化・スポーツ係
(☎026-2343)

アップルランド 山の駅おとえ臨時休館

▼休館期間 10月22日(木)・23日
(金)▼休館理由 施設内の特殊
清掃▼問合せ アップルランド
山の駅おとえ(☎25-1900)

道の駅「ライズランド ふかがわ」臨時休館

▼休館日 11月9日(月)・10日(火)
▼休館理由 館内特殊清掃と
施設内機器の定期点検▼その他
トイレは通常通り24時間利用
できます。▼問合せ 商工労政
課商工労政係(☎026-2264)
／道の駅「ライズランドふかがわ」
(☎026-3030)

道の駅「ライズランド ふかがわ」営業時間の変更

11月1日(日)から令和3年3月
31日(火)までの間、道の駅「ライズ
ランドふかがわ」の営業時間が
次のように変わります。【2階レ
ストラン駅通】午前11時～午後7
時【1階全店】午前9時～午後5
時▼問合せ 商工労政課商工労
政係(☎026-2264) / 道の駅
「ライズランドふかがわ」(☎2
6-3030)

第15回「子どもまつり」 & 子ども企画運営事業

日時 11月8日(日) 午後1時～4時
場所 文化交流ホール「み・らい」

- ステージ発表 午後1時～2時20分
拓殖大学北海道短期大学保育学科学生による人形
劇、ミュージカルなど
- あそびの広場 午後2時20分～4時
- * 富樫淳一さんの電子オルガン演奏
 - * 拓殖大学北海道短期大学保育学科学生の工作教室
 - * 魚釣り
 - * プラバン・コラージュでノート作り

定員 子ども100人(先着順) ※子ども1人につき保護
者は2人まで入場できます。
参加料 無料(整理券が必要) ※整理券は10月13日
(火)から文化交流ホール「み・らい」で配布します。
主催 深川市舞台芸術交流協会

問合せ先
文化交流ホール「み・らい」(☎23-0320)
市子ども会育成連合会事務局
(生涯学習スポーツ課内 ☎26-2343)

「その火事を 防ぐあなたに金メダル」をスローガンに、全道一斉秋の火災予防運動が10月15日(木)から31日(土)まで実施されます。一人ひとりが防火意識を持ち、火災のない明るい町をつくるために、次の4つの習慣、4つの対策を心掛けましょう。【4つの習慣】①煙たばこは、絶対しない。②ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。③ガスコンロなどのそばを離れる時は、必ず火を消す。④電気器具のたこ足配線はしない。【4つの対策】①逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。②寝具や衣類、カーテンの延焼を防ぐために、防災製品を使用する。③火災を小さくうちに消すために、住宅用火災警報器などを設置する。④高齢の方や身体の不自由な方を守るために、近所で協力体制をつくる。▼問合先 消防署予防課予防係(☎22-20014)

市民限定

農業者応援!

こめっち新米&農産物フェスタ

☆日時 10月17日(土) 午前10時~午後2時
☆場所 生きがい文化センター



市内で生産された安全で安心な農産物などを消費する「地産地消」の取り組みを推進するため、こめっち新米&農産物フェスタを開催します。 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、来場は市民に限ります。

☆内容 ステージイベント、深川産新米の特価販売、農産物の販売、フラワーアレンジメント教室など
☆その他 詳しくは、市ホームページまたは10月14日(水)の新聞折り込みチラシをご覧ください。

問合先 農政課農産係(☎26-2255)

ふかがわアップルフェスタ2020

☆日時 10月24日(土)・25日(日)・31日(土)・11月1日(日) 午前9時~正午
☆場所 道の駅「ライズランドふかがわ」

市果樹協会では、深川産の安全・安心で高品質な果物の消費拡大を図るため、生産者自らが地元果実の販売・PRを行う「ふかがわアップルフェスタ2020」を開催します。

☆内容 深川産リンゴの試食販売、果実加工品の販売

問合先 市果樹協会事務局 (農政課内 ☎26-2255)

アグリ工房まあぶからのお知らせ

臨時休館

- ◆休館期間 10月19日(月)~21日(水)
- ◆休館理由 施設内機器の定期点検、修理および館内の大規模清掃
- ◆休館施設 本館、レストラン、コテージ ※無料送迎バスも運休

変わり風呂(リンゴ風呂)

深川の秋の名産、リンゴを使った香り風呂です。
◆日時 10月24日(土)~25日(日) 午前10時~午後9時

豆腐作り教室

- ◆日時 11月8日(日)・15日(日) 午前10時~午後1時
- ◆対象 小学生以上
- ◆定員 各回10人(先着順)
- ◆内容 深川産大豆ゆきほまれを使った豆腐、おから作り
- ◆参加料 1,000円
- ◆持ち物 エプロン、三角巾、持ち帰り用容器など
- ◆申込期限 各開催日の前日まで
- ◆その他 送迎を希望する場合は、申込時に申し出て、当日は午前9時45分までに中央公民館に集合してください。

まあぶ健康教室

- ◆日時 10月13日(火)・11月17日(火) 午前10時~正午
- ◆対象 健康に関心のある方
- ◆内容 健康ストレッチやふまねっと運動
- ◆参加料 無料
- ◆申込期限 各開催日の前日まで
- ◆その他 動きやすい服装で参加してください。入浴希望者には、特別割引券を配布します。無料送迎バスを運行しますので、問い合わせしてください。

申込・問合先 アグリ工房まあぶ(☎26-3333)

まあぶオートキャンプ場からのお知らせ

冬季営業のお知らせ

まあぶオートキャンプ場は、11月1日(日)から右記の冬季料金で営業します。12月1日(火)以降はコテージとフリーテントサイトのみ営業し、フリーテントサイトは土曜日、祝前日のみの営業となります。なお、キャンプサイトは令和3年2月1日(月)から夏季営業の予約を受け付け、営業開始は4月下旬を予定しています。

▼使用料(冬季料金)

種類	使用料	備考
コテージ	5人用 15,000円 8人用(バリアフリー) 19,000円 11人用 19,000円	暖房料を含む
ログハウス	3,000円	別途入場料(大人1,000円、子ども500円)が必要です。
カーサイト(電源付き)	3,000円	
フリーテントサイト	500円	

※土曜日と祝前日の日曜日、12月29日(火)~令和3年1月2日(土)は金額が異なりますので、詳しくは問い合わせしてください。

予約・問合先

まあぶオートキャンプ場(☎26-3000)

「119番のEメール」

消防庁舎を一般開放
▼日時 11月9日(月) 午後1時~5時
▼場所 消防総合庁舎
▼内容 ①消防通信指令室の開放 ②救急車と消防車両の展示 ③住宅用火災警報器の展示 ④模擬消火の体験
▼問合先 消防署指令救急課指令係(☎22-20014)

危険物取扱者試験

▼試験日 12月20日(日) 種類・試験地 甲種・乙種(第1~6類)・丙種…札幌市▼試験手数料 甲種:6,000円/乙種:4,000円/丙種:3,700円
▼受付期間 電子申請 11月10日(火)~17日(火) 書面申請 11月13日(金)~20日(金)▼受験願書提出先 ☎06-01-86003 札幌

市中央区北5条西6丁目2-2 札幌センタービル12階 一般財団法人消防試験研究センター北海道支部(☎011-2005-5371)▼その他 受験願書は、消防署予防課にあります。また、電子申請の場合は一般財団法人消防試験研究センターのホームページ(http://www.shonohop-shiken.or.jp/)から申し込みしてください。▼問合先 消防署予防課予防係(☎22-20014)

講座

パソコン教室・11月分

▼日程 左表のとおり▼場所 マルチメディアセンター▼対象 市民または市内の事業所に勤務する方▼申込受付時間 午後1時~8時(日曜日、第4土曜日、祝日を除く)▼その他 ①掲載講座のほかにも、設定人数以上の事前の申し込みで随時対応講座を開催します。職場の仲間や友達と誘い合せて申し込みしてください。②持ち物、使用ソフト

▼パソコン教室日程(定員 12人/先着順)

講座名	日時	教材費
Wordステップ1	11/2(月) 14:00~15:00	500円
Wordマスター	11/2(月) 18:00~19:00	-
Wordステップ2	11/4(水) 14:00~15:00	1,000円
Wordステップ3	11/6(金) 14:00~15:00	1,000円
パソコン基礎講座	11/9(月) 14:00~15:00	1,000円
Excelステップ1	11/11(水) 14:00~15:00	500円
Excelマスター	11/11(水) 18:00~19:00	-
Excelステップ2	11/13(金) 14:00~15:00	1,000円
Excelステップ3	11/18(水) 14:00~15:00	1,000円
デジカメと画像処理	11/25(水) 14:00~15:00	1,000円
④iPad体験教室「iPadを使ってみよう」	11/27(金) 14:00~15:00	1,000円
④iPad体験教室「いろいろなアプリを使ってみよう」	11/30(月) 14:00~15:00	-

④アップル社製iPadの講座です。iPadを持っている方は、持参してください。

※iPadの貸し出しを希望する場合は申し込みが必要です。

▼日時 11月13日(金) 午前10時～11時(午前9時50分受付開始)▼場所 健康福祉センター「テ・アイ」▼対象 市内に居住する、未就学児を持つ保護者▼定員 15人(先着順)▼内容 笑いの体操とヨガの呼吸法を合わせた笑いヨガを親子で楽しみます。▼講師 ラフターミュージックの会笑いヨガリーダー 菅原瑞枝さん▼参加料 無料▼持ち物 タオル、飲み物など▼申込期間 10月12日(月)～26日(月)▼その他 動きやすい服装で参加してください。託児を行いますので、利用する方は申し出てください。▼申込・問合先 子育て支援センター(☎033・3455) (033・3455)

ウェストスリムセミナー

保健師と管理栄養士が、生活習慣病が体に及ぼす影響や減量のごつ、運動のポイントなどを調理実習や実技を交えて話します。▼日時 11月20日(金) 午前10時～午後2時(午前9時45分受付開始)▼場所 健康福祉センター「テ・アイ」▼対象 ①特定健診や職場健診など、生活改善の必要があると判定された市民②メタボリック症候群や

生活習慣病の予防に関心のある市民▼定員 7人(先着順)▼内容 講話・調理実習「冬太り予防栄養編」簡単ヘルシークッキング「運動実技」冬太り予防運動編「家でできる簡単ストレッチ」▼受講料 5000円(調理実習費)▼申込期限 11月13日(金)まで▼持ち物 エプロン、筆記用具▼申込・問合先 健康福祉課健康推進係(☎033・200009) (033・200009)

きれいなカフダをこくヨガ

▼日時 11月13日(金) 午後6時～8時(午後5時40分受付開始)▼場所 総合体育館▼対象 20歳以上65歳未満の市民▼定員 30人(先着順)▼内容 家庭で簡単にできるヨガ▼講師 健康運動指導士 福岡永吉子さん▼参加料 無料▼持ち物 飲み物、タオルなど▼申込期限 11月6日(金)まで▼その他 動きやすい服装で参加してください。託児を行いますので、利用する方は申し出てください。▼申込・問合先 健康福祉課健康推進係(☎033・200009) (033・200009)

花いっぱい講習会

ガーデニングについての知識を学ぶ、花いっぱい講習会を開催します。生活に役立つハーブの育て方などについて説明します。▼日時 10月31日(土) 午後1時30分～2時(時間程度)▼場所 中央公民館▼対象 市民▼定員 30人(先着順)▼講師 黒田ハープ農園北海道(株)代表 黒田正子さん▼受講料 無料▼持ち物 筆記用具▼申込期限 10月29日(木)まで▼申込・問合先 深川市を緑にする会事務局(都市建設課内) (☎033・23004) (033・23004)

ブドウせん定栽培講習会

▼日時 10月29日(木) 午前10時30分～11時(30分程度)▼場所 はやし果樹園(音江町字内園 国道12号沿い)▼講師 空知農業改良普及センター北空知支所職員▼内容 ブドウの枝切り方法の実演と説明▼受講料 無料▼申込期限 10月26日(月)まで▼その他 屋外での講習のため、暖かい服装で参加してください。▼申込・問合先 市果樹協会事務局(農政課内) (☎033・2505) (033・2505)

中継

児童福祉週間標語の募集について

国では「こどもの日」から1週間(5月5日～11日)を児童福祉週間と定め、児童福祉の理念の普及や啓発のための各種行事を行っています。令和3年度の児童福祉週間に向けて、その象徴となる標語を募集します。詳しくは、公益財団法人児童育成協会のホームページ(<https://www.kodomono-shiro.or.jp/jigyo/yoyougo>)をご覧ください。▼募集内容 元気で頑張る子どもたちを応援する標語や子どもたちからの未来に向けたメッセージとなる標語▼応募期限 10月20日(木)まで▼主催 厚生労働省、社会福祉法人全国社会福祉協議会、公益財団法人児童育成協会▼応募・問合先 公益財団法人児童育成協会標語募集係(☎033・3408・4506) (033・3408・4506)



狩猟期間中の入林自粛

令和3年3月31日までの期間、エゾシカ狩猟などで多くの狩猟者が入林します。狩猟に伴う事故防止のため、この期間の狩猟目的以外での入林は控えてください。▼問合先 国有林について【空知森林管理署北空知支署(☎0165・35・2221)】道有林について【空知総合振興局森林室管理課管理係(☎0120・22・1155) (0120・22・1155)

不正軽油防止強化月間

北海道では10月を「不正軽油防止強化月間」と定め、道内各地でトラックなどの燃料抜き取り調査を実施します。不正軽油とは、軽油に灯油などを混ぜた混和軽油、軽油以外の油から製造した製造軽油などをいいます。「不正軽油ストップ110番」を開設していますので、不正軽油の製造・販売などに関する情報がありましたらご連絡してください。▼問合先 空知総合振興局深川道税事務所(☎033・350700) (033・350700)

個別的労使紛争あっせん制度

北海道労働委員会では、労働者と使用者との間の労働問題に関するトラブルの解決を支援する「個別的労使紛争のあっせん」を行っています。専門のあっせん員が公平中立の立場で問題点を整理し、助言などを行いますので、気軽にご利用ください。▼利用料 無料▼問合先 北海道労働委員会事務局(☎011・2047000)／労働相談ホットライン(☎0120・81・6105) (0120・81・6105)

北海道障害者職業能力開発校入校生募集

国立北海道障害者職業能力開発校は、就労に必要な知識や技能を習得し自立を目指す、求職中の障がい者を対象とした職業訓練施設です。令和3年度の入校生を募集しますので、詳しくは本校または最寄りの公共職業安定所(ハローワーク)に問い合わせください。▼応募科目 総合ビジネス科、建築デザイン科、プログラム設計科、CAD機械科、総合実務科▼応募期間 11月20日(金)～20日(金)▼選考試験日 12月7日(月)▼応募・問合先 北海道障害者職業能力開発校(☎011・51・2111) (011・51・2111)

10月は食品ロス削減月間です

食品ロスとは、食べることができるのに捨てられてしまう食品のことで、日本では年間約612万トンの食品がごみとして廃棄され、そのうちの半分は家庭から排出されています。食品ロスを減らすために次のことを心掛けましょう。



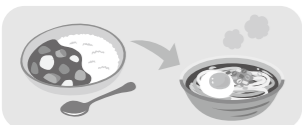
期限表示を正しく理解する

食品の期限表示には消費期限と賞味期限の2種類があります。消費期限は「食べても安全な期限」、賞味期限は「おいしく食べることができる期限」です。賞味期限が過ぎててもすぐに廃棄せず、見た目やにおいで食べられるかを判断しましょう。



食品は必要なときに必要な分だけ購入する

買い物に行く前に冷蔵庫の中を確認し、必要以上に購入しないよう心掛けましょう。また、すぐに食べる食品は期限の近いものを購入することを意識しましょう。



余ったおかずを活用する

料理は食べられる量だけ作るようにし、食べ切れずに残った場合は別の料理に活用するなど工夫をしましょう。



外食は食べ切れる量を注文

外食時は注文する前に量を確認したり、苦手な食材を抜いてもらったりして食べ残しを減らしましょう。



宴会時は食事を楽しむ時間を作る

宴会などの開始後30分間と終了前10分間は、自分の席で食事を楽しむ「残さず食べよう!30・10運動」に取り組みましょう。

問合先 環境課環境係(☎26-2444)